



しず すす 清水の清水

新庄市大字角沢



〔管理者〕 柿崎広昭 〔保全団体〕 柿崎広昭ほか

ポイント

新庄市の南西、角沢清水地区にあり、民家の入口角の石積みの中から豊富に湧出している。石積みのそばに水神様を祀っており、そこに湧いている水を導水している。この地区一体は、低山地帯の伏流水により古くから湧水に恵まれ、人々はその恩恵にあずかってきた。

言い伝えでは、貧しい衣をまとった僧に水を差し上げたところ、感謝し錫杖で地面を突き水が湧きだしたと云う。この僧が弘法大師だったことから「弘法水」とも呼ばれている。



アクセス

 (北緯38.718583°、東経140.271555°)

県道318号線から県道36号線に入り南進する。新田川を渡り、県道36号線を南西に進むと清水地区の住宅が見え始める。清水バス停から右折して、地区内を数百m進むと右側に水田が開けて見える場所があり、その左後方、道沿いにある。車は、その先の広場に駐車可。

